

内閣総理大臣 安倍晋三 殿

「平成 30 年 7 月豪雨」災害についての緊急申し入れ

台風 7 号及び前線等により全国各地で発生した「平成 30 年 7 月豪雨」による災害については、既に明らかになっている状況からも、最大級の災害である。

今なお安否不明で、救命・救助を待っておられる方が多い状況であり、天候によっては更に事態が深刻化する可能性もある。また、全国各地に被害が及んでおり、行政府にとどまらず、国会も含めて非常に深刻な事態であると受け止め、対応しなければならない状況である。よって、行政府、立法府が一体となって取り組む態勢を整えることは当然である。

政府はこの災害対応を最優先に取り組むべきであり、総理をはじめ、防災担当大臣、国土交通大臣など関係大臣は災害対応に全力で取り組むよう申し入れる。

政府におかれても、こうしたわれわれの提案を重く受け止め、ご対応いただきたい。

2018 年 7 月 9 日

立憲民主党	代表	枝野	幸男
国民民主党	代表	大塚	耕平
国民民主党	代表	玉木	雄一郎
日本共産党	委員長	志位	和夫
無所属の会	代表	岡田	克也
自由党	代表	小沢	一郎
社会民主党	党首	又市	征治